

住宅組合法案特別委員會會議事速記録第三號

大正十年三月二十五日(金曜日)午前十時二十九分
開會

○委員長(大久保利武君) 是ヨリ開會イタシマス、
前回ニ續イテ尙ホ大體ノ御質疑ヲ願ヒマス

○國務大臣(床次竹二郎君) ソレデハ既ニ次官等ヨ
リ御説明申上ゲタ譯デアリマスケレドモ、尙ホ重ネ
テ御聴キヲ願ヒタウゴザイマスガ、近來住宅ノ供給
ト云フコトハ、餘程必要ナコトニナッタヤウニ考ヘマ
ス、既ニ本會議場デモ申上ゲマシタ如ク、内務省ト致
シマシテ二千三百餘萬圓ヲ此住宅供給資金トシテ、
低利資金ノ供給ヲ致シマシタヤウナ次第デゴザイマ
スガ、斯ウ云フコトハ今後ト雖モ益々必要ニナラウ
ト考ヘマスルノデ、今ノ中ニ相當ナル法制ヲ整ヘテ
置クコトガ宜シカラウト考ヘルノデアリマシテ、ソ
レニハ一ツハ此住宅組合法ノ如キモノヲ以テ、自カ
ラ供給ヲ受ケル方法ヲ立テルコトガ必要デアアル、一
方ニ於テハ又一ツノ小ナル貸家ヲ供給スル所ノ大キ
ナ會社ヲ作ッテ、其途ヲ開クト云フコトモ必要ダラウ
ト思ヒマスルガ、後ノ會社法ニ付キマシテハ目下審
議致シテ居リマスル所デアリマシテ、取敢ヘズ此組
合法タケ成案ヲ得タノデ提出イタシマシタヤウナ次
第デ、眞ニ是ハ今日ノ時代ニ應ズル最モ適當ナル法
案ト考ヘマスルノデ、何トゾ御協賛ヲ願ヒタイノデ
ゴザイマスルガ、實ハ此案ヲ提出イタシマスル迄ノ
幾ラカ内輪ノ經過ヲ御話申上ゲマスルト、第一内
務省ト致シマシテハ今申上ゲルヤウナ工合ニ、法案
ナシニ實際ノ住宅供給問題ニ付テハ、今日マデ働イ
テ參ッテ居タコトデゴザイマスルガ、曩ニ御協賛ヲ得
テ社會事業ニ關スル事ハ特ニ一局ヲ設置シテ、以テ
時代ノ要求ニ應ズルガ宜シイト云フ考ヨリ致シマシ
テ、今日マデハ地方局ノ中ニ一課ヲ設ケテ社會事業
ニ關スルコトヲ取扱ッテ居タノデアリマスルケレド
モ、段々此仕事ガ複雑ニナリ社會ニ緊要ナルコトニ
認メラル、ニ至リマシテハ、ドウシテモ專門ノ局ヲ
置テ專ラ施設攻究ヲ致ス方ガ宜シイト云フ考ヨリ、

曩ニ御協賛ヲ得テ社會局ヲ設置イタシマシタコトデ
アリマスルガ、昨年設置イタシマシテカラ引續イテ
今日マデ、救濟事業調査委員ト云フモノヲ置イテア
リマシタノヲ、社會事業調査委員ト改メ、其ノ組織
ヲ擴大イタシマシテ、其ノ委員ニ先ヅ此案ヲ付シマ
シタノデアリマス、住宅組合法案ト並ビニ住宅會
社法、ソレニ先日モ御協賛ヲ得マシタ職業紹介所、
併セテ特別部落ノ改善ニ關スルコト、此ノ案モソレ
ゾレ此ノ專門ノ委員會ニ於テ滿場一致ヲ以テ、時
勢ニ相當ナルモノトシテ可決セラレマシタヤウナ次
第デアリマスガ、其ノ際ニ議論ノアリマシタノハ、
斯ウ云フコトハ產業組合デヤッテ宜イデヤナイカト
云フ議論ガ出タノデアリマス、單リ其ノ會ニ於テノ
ミナラズ、引續キ内閣ニ於テモ同様ナ議論ガ出タノ
デゴザイマス、併シナガラ結局スル所、產業組合法ニ
改正ヲ致シテ、其ノ便利ヲ計ルト云フ事モ一ツデア
リ、ソレカラソレト相並ンデ特別ニ時代ノ要求ニ應
ジテ、政府ガ特ニ住宅供給政策ヲ執ルト云フコトヲ
明カニスル爲ニ考ヘテモ、特別ノ法案ヲ作ルト云フ
コトハ最モ適當ナルコトデアラウト云フコトデ、結
局兩案並ニテ提出スルコトニナリマシタ、之レヲ各
國ノ立法例ニ見マシテモ、必シモ一方ノミニ偏シテ
居リマセヌヤウデアリマス、兩方相並ンデ働イテ居
ルヤウデアリマスルシ、又實際カラ申シマシテモ、住
宅ノ問題ハ、年來内務省ガ社會事業トシテ必掛ケテ
居ッタ事デアリマスルノデ、數字ノ上カラ申上ゲマシ
テモ、近來二千三百有餘萬圓モ低利資金ヲ供給シテ
居ル様ナ次第デゴザイマスルカラ、議論ノアリマシ
タノハ一方デ產業組合ト云フモノガ折角アルノダカ
ラ、是デ働カシタ方ガ宜イデヤナイカ、足リハセヌ
カ、何ダカ近來ニナッテ產業組合デヤルベキ仕事ヲ、
内務省ガ横取デモシタカノ如ク考ヘテ、ドウ云フモ
ノダラウト云フヤウナ說モゴザイマシタ、ゴザイマ
シタガ事實ハ兎モ角、内務省ガ今日マデ取扱ヒ來ッ
事ハ明カナルコトデアリマスルノデ、然ラバ矢張り

内務省デ取扱フノモ當然ノコトデハナイカ、寧ロ又
社會政策ト致シマスレバ、產業組合ヨリモドツカト
申セバ、社會政策ノ局ヲ扱フ所デ取扱ヒマスル事ガ
寧ロ私共ハ當然デヤナイカトモ考ヘル位デアリマス
兎角左様ナル議論モアリマシタガ、組合ノ緊要ナル
問題デアアル以上ハ、特別ニ其ノ爲ニ立法ヲ致シ、勿論
ソレト同時ニ產業組合法ニモ改正ヲ加ヘルト云フ事
ハ、相並ンデ必要ナルコトト、斯ウ云フ事ニ決定イタ
シマシテ、遂ニ兩案並ニテ提案ヲ致スヤウナ次第ニ
ナッタ次第デゴザイマスルノデ、或ハ承ハリマス中
央產業組合アタリデハ、產業組合ダケデ出來サウナ
モノト云フコトデ、議論モアルヤウニ聞キマスルケ
レドモ、世ノ中ノ今日ノ需要ニ最モ適當シテ、出來
ルダケ一國ノ政策トシテ便利ヲ計ラムト致シマスルナ
ラバ、產業組合法ノ中ニ此度改正ヲ致シテ、ソレデ
出來ル筈ダト云ウテ安ジテ居リマスルヨリハ、其
ノ方モ改正スルガ、特ニ又特別ニ此目的ノミヲ以テ
便利ヲ計ルト所ノ組合ヲ作ルト云フコトモ、最モ適當
ナルコトト政府トシテハ考ヘテ居ルヤウナ次第デゴ
ザイマス、左様ナコトデゴザイマスルノデ、何トゾ是
ハ御協賛ヲ願ヒタイノデアリマス

○男爵佐竹義準君 大體ノ質問ハ前二回デ大概終ッ
タヤウデアルト思ヒマスカラ、今日ハ法案自身ニ付
キマシテ、逐條ニ一ツ御審議ニナッタラドウデスカ
スガ、此間ノ委員カラ請求ニナッタ調査ハ……

○委員長(大久保利武君) 政府委員ニ伺ッテ置キマ
ス

○政府委員(田子一民君) 唯今差上ゲマシタ

○委員長(大久保利武君) 佐竹男爵カラ只今御意見
ガ出マシテゴザイマスガ、如何デゴザイマセウカ、是
カラ大體質疑ガ終ッタモノト見テ逐條審議ニ這入ッ
ラ如何デアリマセウ……御異議ナイヤウデゴザイマ
スカラシテ、是ヨリ逐條審議ニ移ルコトニ致シマス、
第一條ヲ先キニ……第一條ニ別ニ御意見モアリマセ
スデセウカ……第一條ハ御意見モナイヤウデアリマ
スカラシテ、第二條ニ移リマス

○男爵佐竹義準君 先日モチヨット伺ヒマシタガ、第二條ノ第二項デアリマス、組合ニ對シテ貸付若クハ譲渡シト云フノハ、組合ト云フモノガ所謂地主デアッテ、サウシテ組合員ガ借主、又ハ讓受主ト云フコトニナルノデコザイマセウガ、其場合ニ於キマシテハ矢張り此貸付譲渡ト云フコトノ權利上ノ關係ハ、民法及此度新タニ制定セラレムトシテ居ル借家法、或ハ借地法ニ依ルト云フヤウニ、此間伺ッタクヤウデアリマスガ、其通りデアリマスカ

○政府委員(小橋一太君) 先日御尋ネガアッテ御答ヘイタシマシタノハ其趣旨デゴザイマシテ、是ハ尙ホ附加ヘテ申上ゲテ置キマスガ、組合員ニ對スル貸付及ビ譲渡デアリマスガ、貸付ニ付テハ若シ借家デアリマスシ借家法ノ適用ヲ受ケル、譲渡ハ無論民法上ノ通用ヲ、尙ホ其外ニ付テハ組合ノ定款ニモ決メルト思ヒマスガ、マア貸付ニ付テハ組合ガ組合員ニ家ヲ貸付ケルノデアリマシテ、是ハ永久的デナイ、詰ル所結局組合員ニ所有權ヲ得セシムル積リデアリマシテ、其住宅ノ所有權ヲ得ルニ至ル迄ノ間當分貸シテ置クト云フ方法ヲ取リタイト思ッテ居リマス、先日御尋ネハ土地ノ方デアリマスケレドモ、先達ッテ家ノ關係ヲ御尋ネガアッテ思ヒマシテ、家ノ方ハ先ヅ以テ所有權ヲ得セシメル場合モアルシ、又當分貸付ケ其拂込資金ヲ終ッテカラニスルト云フコトモ致シタイト思ヒマスガ、其場合ニハ貸付ケテ居ル間借家法又ハ土地ノ場合ハ借地法ノ適用ヲ受ケル、斯ウ御答ヘシタ次第デアリマス

○男爵佐竹義準君 矢張り其第一項ニ付キマシテ、住宅用地ノ取得ト云フコトガアリマスガ、此取得ト云フコトハ、官公有地ナラバ拂下ゲテ組合ノ所有ニシテ置クト云フコトニナルノデアリマスガ、若シ個人ノ地面ヲ取得スル必要ガアリマシタ場合ハ、組合ハ是ハ個人トシテ隨意契約ニ依ッテ、民法上ノ規定ニ依ッテ取得スルヨリ外仕方ガナイノデアリマスカ、或ハ場合ニ依ッテハ公用地收用ト云フヤウナコトハナイノデアリマスカ

○政府委員(小橋一太君) 是ハ先日モチヨット申上ゲタ通り、是ハ御尋ネノ通りノ趣旨デアル積リデア

リマス、官公用地ハ便宜ノ方法デ拂下ゲ等ヲ得ルノデアリマスガ、民用地ハ民法上ノ規定ニ依ッテ隨意契約ニ依ッテ賣買スルヤウニシタイト思ヒマス、勿論此組合ハ保護イタシテ居リマスガ純然タル公益法人、公共團體ノヤウナ意味ニ考ヘルコトハ出來ナイノデアリマスカラ、組合ノ目的ガ組合員ニ住宅ヲ得サセルト云フコトデアリマスカラ、他人ノ土地ニ迄土地收用ヲ適用スル事ハ、少シ法ガ過ギルデヤナイカト云フ考ヘデ、是ハ民法上ノ規定ニ依ッテ任意契約ニ依ッテヤラセルト云フ主義ヲ取ッテ、產業組合ノ利用組合等ガ、其土地ヲ得ル場合ニモ矢張り民法上ノ契約ニ依ル外仕方ガナイヤウニナッテ居リマス、ソレト同居ル、斯ウ云フノデアリマス

○委員長(大久保利武君) 第二條ハ他ニ御意見ハナイノデゴザイマス

○安立綱之君 本條ノ第二項ニ「附屬設備ノ種類及範圍ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フコトニナッテ居リマスガ、ソレデハ此家屋ノ何カノ坪數ト云フモノガ、矢張り之ノ命令ニ示サレル譯デアリマスカ

○政府委員(小橋一太君) 坪數ニ付キマシテハ先達ッテチヨット申上ゲマシタクヤウニ、是ハ中産階級以下ノ住宅ガ目的デアリマスカラ、サウ大キナモノヲ造ラセル趣旨デアリマセウガ、坪數ノ制限ハ第五條ノ規定ニ依ッテ決メル積リデアリマスガ、今豫定シテ居リマスノハ凡ソ三十坪ヲ超過サセナイデ、何レ造ラセル積リデアリマス、只住宅ニ付テハ第三條第二項ノ建物ハ、三十坪デアッテ餘リ贅澤ナ庭ヲ造ルトカ何トカ云フコトハ、此組合ノ目的ニ添ハナイ行爲デアリマスカラ、風呂場水道ト云フヤウナ極ク必要ナ程度ニシテ……

○男爵佐竹義準君 此附屬設備ト申シマスノハドウ云フモノカ、命令デ何レ定メラセウケレドモ、只今御考ヘノ範圍ハ——假リニ先キニ申シマス所ノ造作ト云フモノモ、矢張り此附屬設備ノ中ニ入ルノデゴザイマセウカ、造作ト云フモノニ付キマシテハ、隨分借家法等ニ於キマシテモ喧マシイ問題ニナッテ居ルヤウデゴザイマスガ、ソレ等ノ造作ト云フコトニ

付テハ此中ニ含まレテ居ルノデアリマセウカ

○政府委員(田子一民君) 只今ノ附屬設備ト申シマスノハ、今御話ノアリマシタ様ナ家屋内ノ附屬設備、例ヘバ屏風デアルトカト云フヤウナコトデナシニ、之ノ庭園、門、塀、屋根、物置、塵芥棄場、井戸、水道、ソレカラ小サナ坪ヲ持チマスル庭、庭園、庭園ト申シマシテモ極ク小サナモノデアリマシテ、其種類ト範圍トヲ規定スル積リデ大體ノ考ヲ定メテ居リマス

○男爵佐竹義準君 サウ致シマス造作ト云フコトハ、別ニ何モ關聯ヲ持チマセウガ、造作ト云フコトニ付テハ大變宜シイ、御承知ノ通り或ル土地ニ於キマシテハ、土地ノ價格迄モ造作ノ中ニ這入ッテ居ルト云フヤウナコトガアルヤウデアリマシテ、サウ云フヤウナ事ノ爲ニ其土地ノ價格等ガ高イ、爲ニ住宅ヲ安ク供給シヤウト思ッテモ、十分目的ヲ達スルコトガ出來ナイト云フヤウナコトガ起ルヤウナ疑ヒハナイデアリマセウカ

○政府委員(田子一民君) 附屬設備ノ中ニハ御話ノ様ナモノハ含まズニ規定シタイ積リデアリマスガ、家屋ノ坪數並ニ一軒ニ要シマスル費用、金額ハ大體ニ於テ制限ヲ加ヘタイト云フ考デアリマシテ、贅澤ナ附屬設備ハ成ルダケ省キタイト思ヒマス

○委員長(大久保利武君) 三條ハ宜シウゴザイマスカ：第四條ニ移リマス

○安立綱之君 此組合員ト云フモノハ、ドノ位ノ數ニナルモノデゴザイマセウカ、一組合ト云フモノハ、ドノ位ノ人員ニナリマスカ

○政府委員(田子一民君) 此員數ニ付キマシテハ大體七名以上ハ必要ト考ヘテ居リマス、最高ハ只今ノ様子デハ百五十名位ハ今ノ實測トシテハ大キナモノデアリマス

○安立綱之君 是ガ組合ノ人員ガ殖エマスルト云フコトニナリマシテ、其數ニ依ッテ一戸ニ限ルト云フコトニナリマスルト、ホンノ僅カナモノニナリハセスカト考ヘマスガ……

○政府委員(田子一民君) 此一戸ニ限リマシタ理由ハ、本組合ハ產業組合ノ如ク營利的ノ組合ニアラズシテ、公益的ノ中間組合ト稱スル組合デアリマシテ住

宅ノ低利資金ノ融通或ハ免稅ノ點ニ於テイロノ保護ヲ加ヘテ居ルノデアリマス、若シ此組合員ノ取得スベキ戸數ヲ限ラナケレバ、特別保護ノ下ニ或ハ數戸ノ家屋ヲ取得致シマシテ、ソレヲ轉賣イタシマス、トカ、他ニ貸付ヲ致シマシテ其收益ヲ取得シマストカ、サウ云フヤウナ弊害ヲ生ズルト考ヘマスノデ、此戸數ハ一組合一戸シカ取得出來ナイ、結局自分ノ經營シカ取得出來ナイ、斯ウ云フ趣意デ一戸限リト云フヤウニ致シマシタノデアリマス

○男爵佐竹義準君 ちヨット私ハ疑ヒヲ起シマシタガ、一組合員ニ付キ一戸ト云フコトハ、一組合員ノ中ノ一人ニ付キ一戸ト云フ意味デハナイカ、一家族ニ對シテ一戸ト云フ……

○政府委員(田子一民君) 一家族ニ對シテ一戸デアリマス

○委員長(大久保利民君) 第五條ニ移リマス

○安立綱之君 坪數ノコトハ茲ニ制限ヲナサル事ガ見エテ居リマスガ……ソコデハ尙ホ其坪其坪ニ對シテ、金額ニハ何カ制限ガアル譯デハアリマセスカ、其地方地方ニ依ッテ物價ノ高下ガアリマスカラ、自ラ違フコトガゴザイマセウガ、三十坪ニ付テハ例ヘバ千圓トカ、千五百圓トカ云フヤウナ金額ニ付テノ制限ハナイデゴザイマセウカ

○政府委員(小橋一太君) ソレハ先刻チヨット申上ダマシタ積リデアリマスガ、矢張り御話ノヤウニ建築費モ違ヒマスシ、縱令三十坪以內ト致シマシテモ、其家ニ付テノ建築費ガ地方地方ニ依ッテ違ヒマスカラ出資額、所謂建築總費額何千圓以下ト云フ地方ニ應ジテ定額ヲ定メサス積リデアリマス

○委員長(大久保利武君) 第六條……第七條ニ移リマス

○男爵佐竹義準君 第七條第一項ノ末文ニゴザイマス所ノ組合員ニ對シ、住宅ノ所有權ヲ組合ニ讓渡スル事ヲ請求スルコトヲ得ルトアリマスガ、是ハ次ノ第一、第二條件ニ因ッテ生ズルコトハ勿論デアリマスガ、是ハ若シモ例ヘバ出資ノ義務ヲ怠ッタ、拂込ノ義務ヲ怠ッタト云フヤウナコトニ於キマシテ、組合員カラシテ組合ニ所有權ヲ讓リ渡サセルト云フ場合ニ、

例ヘバ出資額ノ半分ダケハ支拂ッタケレドモ、後ノ半分ハ仕拂ハヌト云フ場合ニハ、前ノ半分ダケハ所有權ヲ讓リ渡ス場合ニ返シタルト云フコトニナリマス、其時ノ時價ニ依ッテ組合ガ買受ケルト云フコトニナルノデアリマス、ドウ云フ風ニナリマス

○政府委員(田子一民君) 只今御話ノアリマシタ通りニ返還ノコトニ致シタイト考ヘマシテ、其事ハ產業組合法ヲ大體準用イタシテ居ルノデアリマシテ、退イタシマシタ場合ニハ、定款ノ定ムル所ニ依ッテ其全部又ハ一部ノ拂戻ヲ請求スル事ガ出來ル、ト云フヤウナ事ヲ模範定款ノ中ニ規定セシメマシテ兩者、組合モ組合員モ左程ノ利害ノ衝突ノナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス

○委員長(大久保利武君) 次ニ移リマセウ、第八條……第九條

○男爵佐竹義準君 第九條ノ全條ニ關シマス所ノ意味ヲ一通リ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(田子一民君) 第九條ノ規定ハ茲ニ大體抵當權ヲ設定スルノ必要ヲ規定シタノデゴザイマスガ、定款ノ定ムル所ニ依レバ、或ル一定ノ拂込ヲ致シマシタナラバ、其家屋ハ組合カラ組合員ノ手ニ所有權ヲ移ス事ニシタイト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレト申スノハ自己ノ所有權ノ下ニ家屋ヲ管理シマス事ガ、最モ善良ナ管理ヲ致スノデゴザイマスカラ成ベク相當ノ拂込ヲ致シマシタナラバ、家屋ヲ早く組合員ノ所有ニシタイ、斯ウ云フ風ナ大體ノ立前ニ致シテ居リマス、併ナガラ既ニ組合員ガ組合ニ對シテマシタ場合ニ於キマシテ、其組合員ガ組合ニ對シテ拂込ム所ノ出資ニ付テ義務ヲ有ッテ居ルノデアリマスカラ、其義務ニ付テ履行ヲセシムル所ノ何等カノ特權ヲ有ッテ居ラナケレバ、組合ノ財産上甚ダ不安ニ感ズルノデアリマス、未拂込金額ニ付テハ特ニ其組合ヨリ供給シタル所ノ住宅ノ上ニ抵當權ヲ、其組合員ニ設定セシムル、サウ云フ義務ヲ負擔セシメテ置ク事ハ至當ト考ヘルノデゴザイマス、是ハ民法ノ規定ニモサウ云フコトガアリマシテ、民法三百六十九條ノ規定ニ依ルノデゴザイマスガ、併ナガラ民

法ニ依リマスレバ、債務者ガ此組合員ガ抵當權ヲ設定スルト云フコトハ自由デアリマシテ、何モ組合ノ請求ニ全然應ジナケレバナラヌト云フコトハナイノデアリマス、本法ニ於テハ特ニ抵當權ヲ組合ヨリ組合員ニ設定セシムル權利ヲ確保シ、又同時ニ組合員ガ組合ニ對シテ抵當權ヲ設定スルノ義務ヲ規定イタシタ積リデアリマス

○男爵佐竹義準君 サウ致シマス、詰リ此第九條ノモノハ第七條ノ意味ヲ確實ニサセウト云フ趣意デアリマス

○政府委員(田子一民君) 御意見ノ通りデアリマス

○委員長(大久保利武君) 次ニ移リマス、第十條

○男爵佐竹義準君 第十條ノ火災保險ヲ附ケルト云フコトハ、是ハ組合ガ附ケルト云フ意味デアリマス

○政府委員(田子一民君) 住宅ノ使用權ガ組合ニアリマス間ハ、組合自カラガ火災保險ニ附シマスルシ既ニ組合員ニ所有權ガ移リマシテ、マダ未拂込金ガ殘ッテ居ル場合ハ組合員ノ方デ持ッ、サウ云フコトヲ定款デ決メタイト思ヒマシテ、模範定款ノ中ニ其趣旨ヲ書イテアル次第デゴザイマス

○男爵東郷安君 先日御尋イタシマシタ時ニ、火災保險ノ事ヲチヨット申上ダマシタガ、此組合ニ依ッテ出來ベキ家屋ノ構造、位置、及ビ其周圍ノ關係上、火災保險ニ大ナル影響ガアルノデアリマス、又是ガ住宅資金ノ運用、安全ニモ非常ニ關係アルコトデアリマスカラ、此コトニ付テハドウニカ御考ニナッテ居リマシタデアリマセウカ

○政府委員(田子一民君) 耐火ニ關スル御質疑ニ對シマシテ、内務次官カラ既ニ御答ヘニナリマシタノデゴザイマスガ、其點ニ付キマシテハ市街地建築ノ住宅ノ專門ノ人々、又都市計畫ノ專門ノ人々ガ相當ニ研究ヲ進メテ居ル次第デゴザイマス、御話ノヤウナ趣旨ハ是非遂行ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○男爵東郷安君 其中ノ一部分ノ問題トシマシテ都市ニ隣接スル町村、即チ郊外住宅ニ於テハ、都市住宅其他ノ關係上平家建ヲ獎勵スルト云フヤウナ御考ハ

アルノデアリマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(小橋一太君) 今御尋ネノヤウナ點マデハ考ヘテ居リマセデスガ、此間御尋ガアリマシタ時ニ、都市計畫並ニ市街地建築物等ノ關係上、住宅ニ對シ相當ノ標準、若クハ規格等ヲ極メテヤッタ宜カラウ、郊外ニ平家建ヲ獎勵スルカセスカト云フコトニ對シテハ考慮イタシテ居リマセケレドモ、是ハ寧ロ自由ニ委セテ置イタ方宜クハナイカト思ヒマス、郊外住宅ト申シマシテモ、大分都市ノ發達ガ敏速デアリマスカラ、土地ノ利用カラ言ヘバ成ベク二階建ノ方宜イト云フコトニナリマスカラ、其點ニ付テハ別ニ制限ヲ附ケヤウト云フ考ハ今致シテ居リマセス

○委員長(大久保利武君) 第十一條

○安立綱之君 地方稅ヲ課スルコトヲ得ズト云フコトガアリマスカ、是ハ一體ドウ云フコトデスカ

○政府委員(小橋一太君) 是ハ此間説明ヲ一應申上デマシタガ、今宅地法デハ不動産取得稅ト云フモノヲ設ケテ居リマス、ソレデ今組合デ家ヲ造リマシテ、サウシテ組合員ニ家ノ所有權ガ移ル場合、所謂所有權移轉ノ際ニ稅ヲ取ルノデゴザイマス、ソレデ之ヲ或ハ不動産取得稅、或ハ歩一稅ト申シテ居リマスカ、多ク不動産取得稅デス、是ガ此表ニアル様ニ各地方ニアリマスカラ、此組合並ニ組合員ヲ保護スル上カラ地方稅ヲ課セナイヤウニ致シタイ、詰リ一般ニ府縣稅ヲ課スノデアリマスガ、組合ガ組合員ニ家屋ノ所有權ヲ移ス場合ニハ其稅ヲ取ラナイヤウニ、組合ナリ組合員ヲ保護スルコト云フ趣意デアリマス

○安立綱之君 市町村ハ如何ナモノデアリマスカ

○政府委員(小橋一太君) 是ハ廣ク地方稅トアリマスカラ、市町村稅モ、不動産取得稅等ノ附加稅其他モ取ラス様ニナリマス、縣稅ノ不動産取得稅ニ對シ市町村ニ於テ附加稅ヲシテ居リマスル場合ニ、其本稅ヲ取リマセスカラ、從テ市町村稅モ取ラナイ、ソレカラ又村別稅ノ場合モ、是モ同ジ性質ノ稅ヲ市町村ガ取ツテ居リマスレバ、矢張り取ラセナイ考デゴザイマス

○委員長(大久保利武君) 第十二條ヲ移リマス、私

ヨリ政府委員ニチヨット御尋ネシタイノデアリマスカ、此十二條ノ住宅資金供給ノコトハ、何レ勅令デ定マルノデアリマスカ、今日御廻シニナッタ此調ベ書ニ依ツテモ大分額ハ多額ニ上ツテ居ル様デスガ、實際此住宅資金ニ向ケ得ル餘力ト云フモノハ、凡ソドノ位ナモノデアリマセウカ、ハツキリ御分リニナラヌニシテモ、大分モノニ依ツテハ既ニ貸出ニナツテ居ルモノモアラウシ、凡ソノナニハ少シハ其方ニ御頼ミニナルヤウナ餘力ト云フモノガアルノデセウガ……

○政府委員(田子一民君) 通計シマシテ一億四千萬圓ニナツテ居リマスカ、此内現在貸出ヲ致シテ居リマスカ、二千萬圓ハ約二千萬圓デゴザイマス、從テ殘額一億二千萬圓ハ現在持ツテ居ツテ使用スルコトガ出來ルノデアリマスカ、併シ住宅資金ニドレ位之ニ廻セルカト云フコトハ、明確ニ申上デマスルコトハムツカシイト思フノデゴザイマス、此一億二千萬圓ハ使ヒマシレバ使ヒ得ルノデアリマスカ、此住宅不足等ノ地方トノ關係ニ依リ、ドレダケ出セルカト云フコトハ明瞭ニ申上デ惡イト思ヒマス

○委員長(大久保利武君) 都會地ヨリモ餘計ニ地方ニ廻シ得ル方ニ屬シマスカ

○政府委員(小橋一太君) 御尋ノコトヲチヨット聽洩シマシタガ

○委員長(大久保利武君) 此方ノ資金供給ハ地方ニ廻ルノデ、市街地ニハ餘リ此方ノ恩澤ハ及バス風ニ自然ナリマセウナ

○政府委員(小橋一太君) ソレハ大體サウナリマセウトモ思ヒマスケレドモ、大都市ニ接續ノ町村アタリニハ……例ヘバ大阪府ナリ京都府ガデス、其接續町村ニ適當ノ住宅ヲ造ル場合ハ、其組合ニ大分廻シ得ルヤウニナルダラウト思ヒマスルガ、都會ノ大都市ノ市街ニハ餘リナニハアリマスマイカラ、多クハ地方ニ廻ルヤウニナルダラウト思ヒマス

○委員長(大久保利武君) 御尋ネガナケレバ次ニ移リマス、……第十三條……第十四條……第十五條……次ニ第十六條

○政府委員(田子一民君) 此十六條ハ如何ニモ御解リ惡イ條文ト思ヒマスノデ、チヨット簡單ニ申上デマ

ス、此組合ノ性質ハ產業組合ノ如ク剩餘金ノ配當ヲ致スコトハ出來マセヌノデゴザイマシテ、中間組合ノ中、公益的の中間組合ノ主義ヲ採用イタシテ居リマスル關係上、此十六條ニ於キマシテハ、大體民法ノ社團ニ關シマスル規定ヲ準用イタシテ居リマス、主モニ手續ニ關シマシタコトデゴザイマス

○委員長(大久保利武君) 附則ニ移リマス

○男爵佐竹義準君 附則ニ付キマシテチヨット伺ツテ置キタイ、此法律ハ勅命ヲ以テ其施行期日ヲ定ムルコトニナツテ居リマスカ、凡ソ何時頃カラ之ヲ實行ナサレルト云フコトニナルノデセウカ、チヨット伺ツテ置キマス

○政府委員(小橋一太君) 是ハ手續ノ濟ミ次第直グニ施行イタシタイト思ヒマス、年度ガ更リマシタラ成ベク早ク施行シタイト考ヘテ居リマス

○男爵佐竹義準君 サウ致シマス、此法律ガ施行サレマシタ曉ニハ、此組合法ガ適用サレテ、中産階級以下ノ住宅難ヲ救フコトガ幾ラカ出來マセウト云フノハ、何時頃ニナツタラ其目的ヲ達スルコトガ出來ヤウト云フ御考デセウカ、幾ラカ

○政府委員(小橋一太君) 是ハ先般來度、申上デマシタヤウニ、是ノミデハ住宅難ヲ救フ事ハ決シテ十分デナイト申上デマシタヤウナ次第デアリマスカ、去リナガラ是ガ出來マシレバ中産階級ノ是等組合ガ各地ニ出來マシテ、直ニ建築ニ掛リマスレバ、三十坪位ノ家デアリマスルカラ、存外早ク家ガ出來テ間ニ合フ様ニナルダラウト考ヘマスカラ、本案ガ出タ上ハ成ルベク地方長官共ニ盡力シテ、適當ナル組合ヲ造ルヤウニ獎勵シタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ尙ホ附加ヘテ、低利資金モ年度ガ更レバ十分供給ノ途ガ……今年度モ二千三百萬圓出シテ居リマスカ、年度ガ更レバ更ラニ低利資金ノ融通ノ途ガ大藏省デモ出來ルコトト考ヘマス

○委員長(大久保利武君) 是デ逐條ノ質疑ハ終ツタ譯ニナリマシタ

○男爵東郷安君 チヨット前ニ御尋ネスル答デアリマシタノヲ落シマシタカラ、此際御許シテ願ヒマス

○委員長(大久保利武君) 宜シウゴザイマス

○男爵東郷安君 組合員ノ出資額ニ付テハドウ云フ御考ヲ御持チニナツテ居ラレマス、外國ノ立法例ノ一ツニハ、例ヘバ獨逸ノ如キハ三百萬馬克乃至五百馬克ト云フヤウナ工合ニナツテ居リマス、矢張り斯ウ云ツヤウナ工合ニ御定メニナリマス、

○政府委員(小橋一太君) 御話ノヤウニ獨逸ハサウデアリマス、英國アタリモ斯ウ云フ組合、勞働者ノ組合デハ二百磅以下ニ制限シテアリマス、大體定款デ定メマス、矢張りサウ云フ風ナ凡ソノ制限ヲ付ケテ出資額ガ定マルト思ヒマス

○男爵東郷安君 出資額ガ定マリマス、今度ハ組合員ガ所有權ヲ得ベキ住宅ノ建築費モ凡ソ定マル譯デゴザイマス

○政府委員(小橋一太君) 其通りデゴザイマス

○男爵東郷安君 今一ツ他ノ點ニ就テ伺ヒタイノハ此組合員ノ中ニ何故地主ヲ御入レニナラナカッタノデゴザイマス、先般御質問ノアリマシタ節ニモ伺ヒマシタ、目下家ヲ建テルニモ地面ガ甚ダ缺乏シテ居ルト云フ事モ、一ツノ重大ナル困難デアリマス又地主ト家ヲ建テル者トノ間ニ相當ノ協調ヲ保ツテ行カナケレバナラス、地主ノ利益ヲ無視スル譯ニ行カスト思ヒマス、是等ノ點カラ考ヘマシテモ、地主ヲ組合員ニ包容スルコトハ必要ナ考慮デハナイカト考ヘマス

○政府委員(田子一民君) 唯今ノ御質問ハ誠ニ御同感デアリマシテ、土地所有者ガ土地ヲ提供シマスルトカ、或ハ會社ノ資本家ガ其會社ノ従業員ノ爲ニ資金ヲ提供スルト、斯ウ云フコトハ如何ニモ適切ナコトデアリマシテ、是非サウ云フコトニアリタイト考ヘマス、併ナガラ此法案ノ上ニ於キマシテハ、成ルベク自助ノ精神ノ下ニ利害ノ共通スルヤウナ人ノ組合ヲ組織シタイ、ソレガ恩惠ノ土地ノ提供ヲ受ケルトカ、或ハ資金ノ提供ヲ受ケルトカ云フコトハ、却テ此法案ノ趣旨ニ反スルデハナイカト云フ議論ガ盛ニゴザイマシテ、實ハ或時ハサウ云フ案ヲ以テ議論ヲ進メテ居タ事モアリマス、此法トシテ出マシタ場合ハ削除シタヤウナ事デアリマス、併ナガラ或ハ土地提供者ニ對シ若クハ資金ヲ供給スル者ニ對シテ

ハ、普通ノ民法ノ關係ニ於キマシテ之ヲ助長スルト云フ事ハ、只今御質問ノ御趣旨ト同様ノ精神ヲ以テ進ンデ行キタイ、サウ云フ精神ハ定マツテ居リマス

○男爵東郷安君 只今末段ニ御述ベニナリマシタ普通ノ民法ノ關係ニ於テ之ヲ助長スルト云フコトハ、具體的ニ申シマス、トドウ云フコトニナリマス、

○政府委員(田子一民君) 此組合員ハ必ズ住宅ヲ一ツニシナケレバナラス組合員デアリマシテ、住宅ノ一ツニシナイ唯土地ダケヲ出シテ居ル、若クハ金ダケヲ出シテ居テ組合員デナイノデアリマス、或ハ土地ニ於キマシテハ之ヲ組合ニ於テ借受マス、或ハ資金デアリマス、此組合員ガ債務ヲ負擔スル、斯ウ云フ形ニナルノデアリマス

○委員長(大久保利武君) 皆サンニ御相談イタシマス、大體ノ質疑並ニ逐條ノ質疑ハ済ミマシタ、是カラ討論ニ移ツテハ如何デスカ、皆サンノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○安立綱之君 サウ云フコトニ願ヒタイ、成ルベク速ニ...

○委員長(大久保利武君) 御異議ガナケレバ是カラ本案ノ討論ニ移ルコトニ致シマス、左様ドウカ御承知ヲ願ヒマス

○男爵東郷安君 私ハ此際本案ニ對スル意見ヲ陳述イタシマス、尙ホ其中ニ當局ニ對スル希望ヲ加ヘテ卑見ヲ申述ベタイト思フノデアリマス「ハウシング」ト云フ事ニ對スル問題ハ、今回ノ大戰後ニ餘ホド早イ時分カラ聯合側デモ同盟側デモ盛ニ議論サレテ居テ、私共ハ外國ノ事例ヲ見テ成ルホド外國デハ斯ウ云フ事ガ起ルカ知ラヌケレドモ、日本デハドウダラウ、斯ウ云ツテ考ヘテ居リマシタ、又假ニ我國ニモ戰爭ニ關スル影響ガ種々ナ方面ニ現ハレテ來リマシタ結果、非常ナ急速ナ勢ヲ以テ住宅難ト云フコトガ起ツテ來タニ對シマシテ、是ハ矢張り諸外國ト同ジヤウニ日本モ亦「ハウシング」ノ問題ハ容易ナラヌ問題デアル、斯ウ考ヘ付イタノハ決シテ最近ノ事デナクテ、餘ホド前カラノ事デアルノデアリマス、而シテ此事ハ世間ノ人モ亦私ト同感デアツラウト思ヒマス、然ルニ當局ガ之ニ對スル御施設ヲナサレタノハ、八九

兩年度ニ於テ住宅資金ノ爲ニ低利資金ヲ融通ナサレタ事ガアルノデアリマス、是ハ遺憾ナガラ全部當局ノ豫想ヲ完全ニ實現シタトハ申上ゲラレナイ結果ニ了ツタ事ハ深ク遺憾トスルノデアリマス、而シテ今回御提案ニナリマシタ住宅組合法案ノ如キハ、多士濟々タル内務省ニ於テハ何故斯ノ如ク遅ク御出シニナルカト云フ事ガ、私トシテハ甚ダ怪訝ヲ堪ヘナカッタ次第デアルノデアリマス、併ナガラ當局ニ於テ種種御研究ノ結果、社會事業調査委員會ノ議ヲ經テ今回御提案ニナリマシタニ付キマシテハ、私共ハ相當ノ敬意ヲ以テ本案ヲ審議致シタノデアリマス、其結果私共ハ次ノヤウナ結論ニ到達シタノデアリマス、即チ住宅問題ト云フモノハ單リ政府ノ住宅及ビ建築ニ關シマス、立法ト、住宅建築及其企業組織ニ關スル立法、或ハ國家及ビ公共團體ノ財政的及ビ行政的援助等ト相俟ツテ並行シテ實行シテ行カナケレバ、到底豫期ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナイト云フコトハ是ハ論ヲ俟タナイ事デアル、尙ホ之ヲ具體的ニ少シク詳論シテ申上ゲマス、第一都市政策ノ方面カラ之ヲ考ヘテ見タイト思フノデアリマス、是ハ都市政策殊ニ住宅ト結付ケタ都市政策ノ如何ナルモノデアルト云フコトハ申上ゲルマデモナイコトデアリマス、先刻來種々御質問イタシマシタ中ニ申述ベテ置イタ通り、今日ハ都會集中主義ノ傾向ガアルノミナラス、更ニ都會ノ中心ヨリ都會ニ隣接スル所ノ町村ニ向ツテ、急激ノ勢ヲ以テ人口ガ移動シツツアルガ如クニ見エル、從テ隣接町村ノ土地ノ騰貴率ト云フモノハ非常ナモノデアル、之ニ對シテモ相當當局ハ御考ヘニナラナケレバナラスノデアアル、而シテ都市ト隣接町村トノ間ノ總テノ行政各種ノ交通系統ト云フモノガ、ドウモ十分ナル聯絡ガ取レテ居ナイ爲ニ、此間ニ徑庭ガアルト云フ事ハ、總テノ點カラ考ヘテ甚ダ遺憾デアルト云フコトヲ申上ゲテ見タイト思フノデアリマス、其次ニハ國有地市町村有地ノ整理ハ住宅問題ニ關聯シテ最モ重大デハナカラウカ、獨リ整理ト云ハズ、町村有地ノ擴張等モ大イニ考ヘテ見ナケレバナラスデハナカラウカ、又歐米ノ例ヲ以テ申上ゲマシタ通りニ、今此外國ノ不動產金融狀態ト

云フモノハ圓滿極メ、非常ニ之ガ恩典ニ浴スル様ニ出來テ居ルノデアリマス、然ルニ我國ニ於テハ家ヲ建テヤウトスレバ、先ヅ其建築資金ノ全部ヲ用意シテ掛カラスケレバ家が建テラレナイヤウナ状態デアリマスカラ、普通ノ人ハナカク、家が建テラレナイ、俗ニ家ヲ建テルト死ヌト申スノハ、即チ家が建テラレルヤウニナル間ニ其人ガ自己ノ生命ノ「ペー」ジヲ終ルヤウナ時期ニ達スルノデアリマス、是等ニ付テハ獨リ是ハ内務省ノ低利資金關係ノミデハアリマセス、總テノ點ニ於テ金融機關等十分ニスルコトニ御考ヘ下サルヤウニ、是ハ切ニ私希望スルノデアリマス、第二ニハ此交通ノ方面カラ此住宅問題ヲ考ヘテ見タイト思フノデアリマス、是ハ先般質問中デ申上ゲマシタ通り、交通系統ガ確立シナケレバ到底十分ナル都會生活ノ妙所ヲ味ハフコトガ出來ナイノハ勿論ノコトデアリマス、先刻申シマシタ郊外ノ住宅、田園都市ノ經營ト云フコトニ取ツテハ、絶對的ニ交通機關ノ整理完成ト云フコトガ必要デアル、之ニ付テモドウカ當局ニ於テハ此際特ニ他ノ官省ト聯絡ヲ保ツテ、十分ニ御考慮ヲ煩ハシタイト思フノデアリマス、第三ニハ此ノ物價政策、一般物價ノ政策ハ暫ク措キマシテ、此建築材料ノ騰貴ト云フモノハ戰時中カラ非常ナ騰貴ニ上ホリマシテ、誠ニ是ハ我々苦メテ居ル當面ノ問題デゴザイマス、然ルニ一方政府ハ内地ノ新ラシク起ツタ産業ヲ庇護スル爲ニ、毎年毎年各種ノ關稅ヲ引上ゲテ、唯今ノ貴族院ニ於テ懸案中ニナツテ居リマス、關稅定率法中改正法律案ガ若シ通りマスルナラバ、彼ノ「ベクセント」ダトカ、生子板ダトカ云フモノガ直チニ引上ゲラレルコトニナル又鐵ノ如キ、ボールドノ如キ、又鐵材モウント引上ゲラレルコトニナル、是等ハ同一政府ノ下ニ於テ二ツノ違ツタ方向ニアル法案ヲ出サレト云フコトハ、私共ニ取ツテハ頗ル苦痛デアアルノデアリマスガ、是等ハドウカ各省ト聯絡ヲ保ツテ我々ノ生活ノ安定ノ爲ニ十分ナ御配慮ヲ煩ハシタイト思フ、尙ホ先達テチヨット苦言ヲ呈シテ置キマシタガ、先年ノ内務省ノ低利資金ヲ融通スルト云フコトガ、餘リ聲ガ大キクシテ實ガ之ニ伴ハナカッタガ爲ニ、却ツテ木材ノ如キ暴騰

ヲ來シテ、之ガ爲ニ頗ル市場ヲ困ラセタト云フヤウナ事實ガアリマスカラ、今後トモサウ云フ様ナコトニ付テハ、十分ニ御注意ヲセラレム事ヲ偏ニ希望シテ置キマス、ソレデ同ジク物價政策ノ内デ日用品ノ物價ニ對スル政策ヲ十分徹底の御ヤリヲ願ヒタス、殊ニ小賣商ノ取締ト云フコトハ目下最モ急務デアルト云フ事ハ、何人モ異議ヲ入レナイデアリマス、相當内務省ノ管轄事件ニ於テ、警察方面ニ於テ、之ガ取締ヲナサル事ハ決シテ不可能デハナイノデナカラウカト思フノデアリマス、又之ニ附帶シマシテ公設市場ノ改善モ我々ガ切ニ希望スル所デアリマス、我々ノ日常見聞シテ居リマス東京市ノ公設市場ト云フモノハ、今日マデノ成績ハ決シテ万全ナモノデナイト云フ事ハ斷言シテモ差支ナイト思フ、又中央市場ガ出來ル「ト云ツテ、未ダニ出來ナイト云フ譯デアリマスカラ、是等ニ付テモ十分ニ御研究ヲ煩ハシタイト思フ、マア以上土地政策、交通政策、物價政策ト云フ者ハ、大體今ノ都市計畫ニ廣義ノ意味ニ於ケル都市計畫ト密接ナ關係ヲ持ツテ居リマスカラ、目下内務省ニ於テ御進行中ノ都市計畫ニ對シテ、種々御計畫ヲ成ルベク速カニ何等カ以上ノ諸點ニ向ツテ改善ノ實ヲ舉ゲラレムコトヲ偏ヘニ希望イタスノデアリマス、又制度論ト致シマシテ、先般モ屢々本委員會ニ於テ問題ニナリマシタ産業組合、即チ其内ノ利用組合ヲシテ此住宅組合ヲ兼營セシムルト云フヤウナコトガ、經濟上カラ考ヘテ得策デハナカラウカト云フ有力ナル説ガアルノデアリマス、是ハ私ハ確カニ傾聴スベキ説デアラウト思フ、併ナガラ又内務當局ガ仰セノ通り住宅組合ト云フモノハ特殊組合デアルシ、適當ノ運轉資金ヲ持ツテ居ルモノデアアルカラ、是ハ別箇ノモノトシテ法律ヲ作ツタ方ガ宜イト云フ御考デアリマスルガ、是モ亦御尤デアリマス、此兩説ハ確カニ尊重スベキ又十分ニ根據ノアル説デアリマスカラ、私トシマシテハ兩方トモ之ヲ受ケ入レタス、只私共ノ希望スルノハ、要ハ官廳相互ノ間ニ於ケル權限爭ヒ、所管爭ヒデハナイノデアリマス、目下ノ急務デアル所ノ住宅難ヲ一日モ早く解決スルト云フノガ目的デアリマスカラ、制度ハ

如何ニナツテモ、之ガ運用ヲ十分ニシテ戴ケバ、其目的ヲ達スルノデアリマスカラシテ、私ハ暫ク制度論ト云フモノハ實際ノ運用ニ御任セシテ、此仕事ハ表面ニ於テハ内務省ニ於テ御決定ニナルトモ、矢張り農商務省ノ所管事務デアアル所ノ産業組合ヲシテ、若シ彼等ガ希望スルナラバ十分彼等ノ意嚮ヲ汲ミ取ツテヤル、是ハ法律上差支ナイノデアアルシ、又現ニ彼等ノ内ニ著手ヲ致シテ居ルノデアリマスカラ、是等ノコトモ十分御考慮ニナリマシテ、決シテ所謂役人根性ヲ起サズニ、自分ノ畑ニバカリ色ノナ仕事ヲ引込ムト云フヤウナ、狹イ考バカリ御起シニナラズ、目的ハ住宅難ノ救済デアルト云フコトニ重キヲ置イテ、ドウカ此法案ノ實際上ノ運用ニ付テハ、格段ノ御注意ヲ願ツテ、私ハ本案ヲ贊成ヲ致シタイト思ヒマス

○安立綱之君 モウ管々シク贊成ノ理由モ申述ベマセス、本案ヲ私ハ贊成イタシマス

○伯爵中川久任君 私モ本案ヲ贊成イタシマス

○男爵佐竹義準君 私ハ只今東郷男ガ仰セラレタコトハ、御尤ノコトト存ジマス、此數點ニ十分ノ御注意ヲ拂ハレムコトヲ希望イタシマシテ、原案ヲ贊成イタシマス

○杉田定一君 私ハ本案ヲ贊成イタシマス

〔贊成イタシマス「ト呼フ者アリ」〕

○委員長(大久保利武君) 高橋君ハ贊成……

○高橋隆一君 贊成イタシマス

○委員長(大久保利武君) ソレデハ本案ハ滿場一致デ確定ニナツタモノト致シマス、尙ホ私モ此際ニ内務大臣ガ御出席デアリマスカラ一言希望ヲ申述ベテ贊成ノ意ヲ表シタイ、只今東郷男爵カラシテ種々ノ點ニ於テ御注意ニナツタコトハ私モ全然御同感デ、何卒此趣旨ヲ當局ニ於テモ徹底ヲサレムヤウニ御努メニナルコトヲ希望致シマス、尙ホ此資金ノ供給ノコトニ付テ、一言ヲ加ヘテ申上ゲタイト思ヒマス、是迄二千三百萬圓ノ低利資金ヲ提供サレテ、大正八九年住宅難ノ救済ニ努メラレタト云フ事ハ、御説明ニ依ツテ拜聴イタシマシタガ、マダ「住宅難ヲ殊ニ都會ニ於ケル住宅難ヲ今日以後ニ於テモ非常ニ社會ノ最モ困難トシテ居ル問題デ、餘程ノ努力ヲ當局ハ施サ

ルルニ非ズンバ此救済ハ中ムツカシイ事デアアル、幸ヒ斯ノ如キ住宅組合法ノヤウナ特殊ナ組合ガ出来テ、之ニ向ッテ政府ハ十分努力ヲサレルト云フコトニナツタノハ結構デゴザイマスガ、併シ何ヲ申シテモ低利資金ノ潤澤ト云フコトガナケレバ、第一此法案ノ目的ヲ達スルコトカ甚ダ困難ナ事デナイカト思ヒマス、今日マデ二千二百萬圓ノ低利資金ヲ政府ガ供給サレタ成績ヲ御調ニ依ッテ拜見致シマシテモ、亦東京トカ大阪トカ、此都會集中デ最モ住宅難ヲ唱ヘテ居ル地方ニ於テハマダ〱九牛ノ一毛デ、是迄ノ折角ノ努力ニ拘ハラズ、マダ〱九牛ノ一毛デ見ルベキ成績ハ遺憾ナガラマダナイノデアリマスカラ、此以後ニ於テハ政府デ低利資金ノ供給ヲ餘ホド御心配ニナリマシテ、組合ノ發達ト云フ事ニ力ヲ助ケテ御ヤリニナラスト云フト中ムツカシイ、此低利資金ノ供給ト云フ事ハ又政府ナリ地方官廳ナリニ於テハ、公共團體ニ向ッテモ無論御督勵ニナルコト思ヒマスガ、資金ヲ第一ニ潤澤ニ十分ノ御心配ヲ煩ハシテ此徹底ヲ努メテ戴キタイ、又手續ト云フコト杯モ兎角是レマデ民間ニ於テハ産業組合ニ於テモ手續ガ非常ニ面倒ナ爲ニ此仕事ガ遅レ、又非常ナ面倒ナ問題ヲ起スコトナドガ多クツタノデアリマスカラ、成ルベク手續ハ簡便ニシ、第一低利資金ノ供給ヲ一層御心配下サレマシテ、此組合法ノ趣旨ノ徹底ニ御努メアラムコトヲ吳々モ希望イタシテ置キタイ、東郷男爵ノ御希望ニ併セテ此處ヲ當局ニ希望トシテ申述ベテ置キマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 會期切迫ノ際ニモ拘ラズ、此法案ノ重要ナルコトヲ御認定下スツテ直チニ御議決ヲ得マシタコトハ深ク御禮ヲ申上ゲマス、只今東郷男爵並ニ委員長ヨリ結局スルニ委任全部ノ諸君ノ御意見ト拜聽イタシマシタガ、御希望ヲセラレマスコトハ正ニ承リマシテ、私共至極御同感デゴザイマスカラ、出來ルダケ御希望ニ副フヤウニ努力ヲイタシタイト思ヒマス、殊ニ東郷男爵ヨリ御話ノゴザイマシタ事ト、是ハ農商務省ノ産業組合ノ方ト相提携イタシマシテ協力イタシマスルコトハ、是ハ勿論ノコトデアリマス、是ハ當然左様ニ致シタイト思ッテ

居リマス、ソレカラ此法案施行ニ付テ資金ノ第一必要ナ事ハ、是亦委員長ヨリ御述ベノ通りデアリマス、是ハ當局ト致シマシテ何レ大藏省ト相談ニナリマスコトデ、大藏省モ中々容易ノコトデアアルマイト思ヒマス、併ナガラ當局者トシテハ最早御聞ニ達シテ居ル例ノ民力涵養運動ノ中ニ貯金獎勵等ノ事モ一箇條ニナツテ居リマスガ、一層盡力シマシテ此方カラ金ヲ大藏省ノ方ニ千切ッテ差出シテ一ツツレヲ利用シ様ト思ヒマスカラ、一層力ヲ盡シテ參リマシタナラバ、十分トハ行キマセヌデモ、幾ラカ便宜ヲ得ルコトト思ヒマス、手續等ハ出來得ルダケ簡略ニ致シテ、成ルベク便宜ヲ計ルコトニ致シタイ、御希望ノ點ハ同感ノ次第デアリマス、出來ルダケノ努力ヲ致スト云フコトヲ御答イタシテ御禮ヲ申上ゲマス

○委員長(大久保利武君) ソレデハ此委員會ハ是デ閉會致シマス

午前十一時五十一分散會

出席者左ノ如シ
委員長 大久保 利武君
副委員長 高橋 隆一君
委員 伯備中川 久任君
男爵安藤 直雄君
男爵佐竹 義準君
男爵東郷 安君
杉田 定一君
安立 綱之君

國務大臣 內務大臣 床次 竹二郎君
政府委員 內務次官 小橋 一太君
內務書記官 田子 一民君

大正十年四月十七日印刷

大正十年四月十八日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局